



日音だより

令和4年 10月号
日本音楽学校幼稚園
園長 関 幸治

【運動会、ご期待ください・・・】

(まつ組) 出番も多いまつ組です。鈴割りや大玉ころがしでは笑顔がいっぱい溢れています。異年齢競技ではすみれ組さんに優しくかかわっています。本園の伝統演技である組体操や鼓笛演奏の練習も積み重ねてきました。リレーもバトンの渡し方などしっかり練習できました。組体操のピラミッドでは重さに耐えられず「キャー」「ギャー」という声もあがり、集中力が持続できず注意を受けることもありましたが、徐々に意識が高まってきたようです。さてさて本番は・・・きっと年長さんのすばらしさを発揮してくれることでしょう。



(ばら組) ちょっぴり難しい遊戯ですが子どもたちは笑顔で踊っています。玉入れはなかなかかごに入りませんでしたが、少しずつこつがつかめてきたようです。リレーは初めて取り組みました。コーンの周りを走ること、バトンをしっかり渡すことなど覚えることがいっぱいでした。練習開始直後は、戸惑ってしまうことが多かった子どもたちですが、練習を重ねるにつけ素早い行動ができるようになってきました。子どもたち一人一人が練習の成果を発揮してくれると思います。



(すみれ組) 入園して初めての運動会です。徒競走では、気を付けの姿勢から片足を下げるスタートの仕方、まっすぐ走ることなど難しいことに挑戦しました。何番目に走るかもしっかり覚えめました。遊戯では、17人全員が猫になりきって踊ります。最初はふりを覚えるのが大変でしたが、練習していくうちに踊りながら歌っている子も増えました。まつ組さんと一緒に競技もお兄さんお姉さんについてしっかり練習できました。できることが多くなった子どもたち、応援よろしくお祈りします。



「忘れたときに・・・」

9月6日(火)に引き渡し訓練を行いました。園から見ると「引き渡し」保護者の皆様から見ると「引き取り」ということになります。今回は、東京に震度5強以上の地震が起こったという想定で訓練を行いました。保護者の皆様に緊急メール配信を行うと同時に、園では子どもたちの避難訓練を行いました。緊急放送を流し、各担任の指示で机



の下にもぐったり、頭を守る行動をとったりしました。その後、防災頭巾をかぶり遊戯室に避難しました。驚いて泣き出してしまう子も出るかなと思っていましたが、全くそのようなことはなく、粛々と行動できていました。

もし本当の災害が起きた時には、交通機関の混乱でお迎えが遅れることもあるかと思いますが、まずは保護者の安全優先、焦らず落ち着いてゆっくりお迎えに来てください。園では、お迎えの方がいらっしゃるまで子どもたちをお預かりしています。



10月 指導のねらい

すみれ組

- 様々な秋の自然に親しみ、興味や関心を広げる。

ばら組

- 秋の自然に親しみ、遊びに取り入れて楽しむ。

まつ組

- 自分の力を発揮したり挑戦したりして、力を合わせて取り組む充実感を味わう。



○講師の先生による指導（10月）

器楽指導 渡辺 正明先生 まつ組

英語指導 安本えつ子先生 ばら組 まつ組

※(下部)外国人講師 17日(月)

体育指導 櫻井 由香先生 ばら組

松本 幸浩先生 まつ組

★お知らせ

入園説明会

2回目の入園説明会を10月15日(土) 10:00より3階の視聴覚室で行います。お知り合いの方で入園希望の方がいらっしゃいましたら、どうぞお声がけください。

※英語指導

ネイティブ・スピーカーにも指導を受けることが必要ではないかという考えから、10月に1回、指導を受けてみます。まつ組・ばら組に30分ずつ入ってくれます。

遠足

9月号でお知らせしたように、運動会が終わると次の週より遠足を実施します。運動会の疲れも出ていることと思います。体調の管理をよろしく願います。

日音の二十四節気……神無月(かんなづき、かみなしづき)……

寒露(8日) …草木に冷たい露が下りる時期

霜降(23日) …早朝に霜が降り始める時期

八百万の神様が、留守番の神様を残して出雲大社へ会議に出かけてしまうと考えられてきました。そのため、神様が出かけてしまう所は神様がないので「神無月」と呼ばれるようになったといわれます。反対に、神様が集まる出雲地方では、なんと「神在月(かみありづき)」と呼ぶこともあるそうです。

